

第四回札幌市歴史文化基本構想策定委員会の意見概要及び対応表

【第2章札幌市の姿について】

■書き方の整理について

意見概要	対応
<ul style="list-style-type: none"> 第2章 37p の旧土人保護法についての「一定の農地を与える」記述について、相談して、書き直して欲しい。 	策定委員会でのご意見、専門家などへのヒアリングの結果、第2章 3.歴史的環境において、記載内容を再整理した。
<ul style="list-style-type: none"> 札幌市として、基本構想として何をどこまで書くか、スタンスを決めないといけない。今までの資料でアイヌ民族の話が盛り込まれてなかったため、今回記載すれば良いということではなく、なぜ今まで記載されなかったかを考え、それを踏まえた上でこれから考えることが必要。 	第2章 3.歴史的環境の冒頭において、本構想でのアイヌ民族についての記述に関する考えを示すこととした。

【第3章 文化財把握の方針について】

■書き方の整理について

意見概要	対応
<ul style="list-style-type: none"> 第3章 2p の6類型は文化財を保護するための分類であり、＜新たな文化財分類のイメージ＞ではなく、みんなが新たな文化財をみつけたための分類のイメージだと思う。書き方を変えた方が良い。 	第3章 1.文化財の把握の方針において、＜札幌市歴史文化基本構想における文化財分類＞に変更した。
<ul style="list-style-type: none"> 第3章 15p の「摘要」が名称、所有者、保存会等、何の説明かわからない。 	第3章 3.文化財の現状において、「摘要」を「概要」に修正した。また、アイヌ古式舞踊の概要について修正した。
<ul style="list-style-type: none"> 第3章 30p、幕臣が篠路村や発寒村に入ってきたところが抜けている。大友堀も、大友亀太郎が掘った小さなものなのか、その後開拓使が掘ったものなのか、言葉の使い方が事実と違っている。御手作場ももっと丁寧に記述してほしい。 	「歴史文化の特徴」に歴史の詳細を書くことと特徴が見えにくくなるため、第2章 3.歴史的環境において整理した。
<ul style="list-style-type: none"> 第3章 38・39p もなぜ屯田兵制度が始まったのか説明して欲しい。路面電車と軟石、屯田兵と歩兵第25連隊など、関連性を持たせて書いてほしい。 	第4章 1.札幌の歴史文化の特徴【身近な歴史文化の特徴】において、整理した。
<ul style="list-style-type: none"> 詳細に書くとなると、バランスが難しいと思う。北海道遺産に軟石が選ばれたので、その記述があるといいと思う。 	第4章 1.札幌の歴史文化の特徴【身近な歴史文化の特徴】において、整理した。

【第4章 関連文化財群について】

■関連文化財群の設定の考え方について

意見概要	対応
<ul style="list-style-type: none"> 第4章 3pの最初の3行は説明不足なので、工夫して書いてほしい。文化財群とは何かというのは書かれているが、設定してどうするのかは書かれていない。 「どう使うのか」が出来ていない。やり方、実施した時にどうなるかを少しでも示していく事が、今出来ることかと思う。 	<p>第4章・第5章において、「モデルケースを先行して活用しながら、他の関連文化財群への展開について検証していく」ことを記載した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> なぜこの事例をあげたのかを丁寧に記載しないと、「こんなものも文化財として考えられるのか」という市民への仕掛けが必要。 	<p>第4章 2.関連文化財群設定の考え方において、各関連文化財群に「概要」として内容の説明を追記した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 第5章を先に持ってきて、ストーリーを事例として後にしたらどうか。 	<p>検討した結果、第4章で関連文化財群の説明、第5章に文化財の保存活用の方針という順にした。</p> <p>構想の目的は文化財の保存活用における課題と今後の取組みの方向性を示すことにあると考え、最終章には保存活用の方針を置くことが適当と判断した。</p>

■構想で設定する関連文化財群について

意見概要	対応
<ul style="list-style-type: none"> 見る人によってストーリーはいろいろ組み立てられる。「こんな見方があったか！」というハッとさせるストーリーがあるといい。 ユニークなもの、ハッとさせるもの、そういえばそうだねという視点でまとめるのがいいのではないかな。 	<p>第4章 3.関連文化財群の設定・例示において、様々なストーリーを再整理し、例示した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 次のステップにどうしていくか、フォローアップしていくというほうがいいのではないかな。急いで1つの文化財群を決めるより、次のステップに課題を残し、今後の活動との関連で進めていくという説明があれば良いのではないかなと思う。 	<p>本構想では関連文化財群の案のみ示し、設定は今後の課題とする。設定のあり方、展開のあり方を含め、市民とともに関連文化財群を見つける取組みの中で見極めることとした。</p>

【第5章 文化財の保存活用の方針】

■ 関連文化財群の保存活用について(体制、仕組みなど)について

意見概要	対応
<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財群を市民が生活の中でどう展開していくか、どうつながっていくかが大事であり、そこを第5章に明記すると良い。 ・ 今後保存活用に向けてのシステムをどう作り、これをどう使っていくか、面白い、ユニークな視点を見せていく必要がある。 ・ 具体的に面白いものが並んでいるのにそれをどうするのか、後の組織をどうするのが書かれなくて成り立たない。 ・ 関連文化財群を設定するよりも、まずシステムを作り、次に育成計画を作って1つずつ作り上げていく。設定したものについて、行政はどうしていくのか、それに対して市民・所有者・利用者はどうしていくのか。ストーリーの価値・魅力、資産があるのか、維持できるのかを考える組織が必要。 ・ 策定委員会のような委員会を常置して、システムとして札幌市に取り組んでほしい。 ・ 札幌市が行政・団体連携して文化財をどう使うか、どうやって文化財群を取り上げるかという仕組みを提案してほしい。 	<p>第5章 4 文化財の保存・活用を推進する体制整備の方針において、整理した。どう展開するか、ではなく、関連文化財群とストーリーを見つける中で、市民の発意による取組みを促していくという構成としている。</p> <p>設定のあり方、展開のあり方を含め、市民とともに関連文化財群を見つける取組みの中で見極めることとした。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本構想は札幌市が自治体として考えたものであるということ踏まえて、第5章は「誰がやるのか」が書かれていない。民間がやることもあるし、「行政が」「民間が」という主語が書かれるべき。さらに、優先順位—どれをいつまでにやるか、も大事。より具体的なものが必要。 ・ これからやるべき行動はきちんと書いておいた方が良い。他の団体・市民も自分がやるべきことがあると思える書き方が大事。 ・ どうやって活かすのか、アウトラインが見えてくること、市民が「知る」ことが大事だと思う。 ・ 保存活用についてどこまで踏み込むのか。具体的に誰がどうしていくのか検討しないのか。新たな切り口をつくることも必要だし、そういうものをつくる場面も設定してほしい。 	<p>第5章 3.保存活用の方針 (3)「期待される役割」において、整理した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 目指していること、方針もよく書いてくれたと思っているが、実際に行動するとなると別の実施計画も必要だと思う。枠組み、仕組みを次回に繋いでほしい。 	<p>今後具体的に検討していく。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保存活用だけではなく、維持・管理も必要。予算も大事だし、先を見通してのことについても考えていただきたい。 	<p>第5章に全体を通して整理しているが、民間の取組みにおける維持管理については、課題と方向性を3-(3)に、行政の取組みは3-(5)に記載した。</p>